

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-516272 (P2005-516272A)
 【公表日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-021
 【出願番号】特願 2003-533070 (P2003-533070)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 15/00 (2006.01)

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 15/00 3 1 0 P

G 0 6 F 17/60 1 7 2

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 9 月 27 日 (2005.9.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

記録フィールドエントリを受け取るためのユーザ双方向記録フィールドと、
ワールドワイドウェブアプリケーションが上記記録フィールドから出るためのユーザ要求を受け取るのに応答して、データベース中の記録のための別個のシステムに上記記録フィールドエントリを送信するモジュールであって、上記ユーザリクエストは上記別個のシステムの上記ユーザ双方向記録フィールドのデータの送信を無条件に要求しないようなモジュールと、を含むワールドワイドウェブアプリケーションを備えた計算システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の計算システムにおいて、上記ユーザ要求は、ワールドワイドウェブブラウザビュー変更に応答したコンテキスト変更要求を含む計算システム。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の計算システムにおいて、上記ユーザ要求は、アクティブなアプレット変更に応答したコンテキスト変更要求を含む記載の計算システム。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の計算システムにおいて、上記ユーザ要求は、編集のために選択された記録フィールドの変更に応答したコンテキスト変更要求を含む計算システム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の計算システムにおいて、上記記録フィールドエントリを記憶するためのクライアントキャッシュを更に備えた計算システム。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の計算システムにおいて、上記アプリケーションは、上記記録フィールドエントリが上記別個のシステムへ送信されるまで上記キャッシュに上記記録フィールドエントリを維持する計算システム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の計算システムにおいて、上記アプリケーションは、上記別個のシステムとの全クライアント通信を制御し、上記アプリケーションは、上記ユーザ双方向記録フィールドと一緒に表示される記録フィールドを更に含み、上記ユーザ要求は、上記ユーザ

双方向フィールドから上記更なる記録フィールド中に選び出す要求である計算システム。

【請求項 8】

複数の命令が記憶されたコンピュータ読取可能な媒体であって、当該命令は、実行されたときに、

ワールドワイドウェブアプリケーションのユーザ双方向記録フィールドが記録フィールドエントリを受け取るステップと、

上記アプリケーションが上記記録フィールドから出るためのユーザ要求を受け取るのに応答して、データベース中の記録のための別個のシステムに上記記録フィールドエントリを送信するステップであって、上記ユーザリクエストは上記別個のシステムの上記ユーザ双方向記録フィールドのデータの送信を無条件に要求しないようなステップと、を含む方法を実行する、コンピュータ読取可能な媒体。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のコンピュータ読取可能な媒体において、上記ユーザ要求は、ワールドワイドウェブブラウザビュー変更に応答したコンテキスト変更要求を含むコンピュータ読取可能な媒体。

【請求項 10】

請求項 8 に記載のコンピュータ読取可能な媒体において、上記ユーザ要求は、アクティブなアプレット変更に応答したコンテキスト変更要求を含むコンピュータ読取可能な媒体。

【請求項 11】

請求項 8 に記載のコンピュータ読取可能な媒体において、上記ユーザ要求は、編集のために選択された記録フィールドの変更に応答したコンテキスト変更要求を含むコンピュータ読取可能な媒体。

【請求項 12】

請求項 11 に記載のコンピュータ読取可能な媒体において、上記方法は、

上記アプリケーションが上記記録フィールドエントリが上記別個のシステムへ送信されるまで上記キャッシュに上記記録フィールドエントリを維持するステップと、

上記記録フィールドエントリが上記別個のシステムへ送信されたときに上記キャッシュを消去するステップと、を更に有するコンピュータ読取可能な媒体。

【請求項 13】

請求項 8 に記載のコンピュータ読取可能な媒体において、上記アプリケーションは、上記サーバーとの全直接通信を制御し、上記アプリケーションは、上記ユーザ双方向記録フィールドと一緒に表示される記録フィールドを更に含み、上記ユーザ要求は、上記ユーザ双方向フィールドから上記更なる記録フィールド中に選び出す要求である請求項 15 に記載の媒体。

【請求項 14】

ワールドワイドウェブアプリケーションのユーザ双方向記録フィールドが記録フィールドエントリを受け取るステップと、

上記アプリケーションが上記記録フィールドから出るためのユーザ要求を受け取るのに応答して、データベース中の記録のための別個のシステムに上記記録フィールドエントリを送信するステップであって、上記ユーザリクエストは上記別個のシステムの上記ユーザ双方向記録フィールドのデータの送信を無条件に要求しないようなステップと、を含む方法。

【請求項 15】

請求項 14 に記載の方法において、上記ユーザ要求は、ワールドワイドウェブブラウザビュー変更に応答したコンテキスト変更要求を含む方法。

【請求項 16】

請求項 14 に記載の方法において、上記ユーザ要求は、アクティブなアプレット変更に応答したコンテキスト変更要求を含む方法。

【請求項 17】

請求項 14 に記載の方法において、上記ユーザ要求は、編集のために選択された記録フィールドの変更に応答したコンテキスト変更要求を含む方法。

【請求項 18】

請求項 17 に記載の方法において、上記方法は、

上記アプリケーションが上記記録フィールドエントリーが上記別個のシステムへ送信されるまで上記キャッシュに上記記録フィールドエントリーを維持するステップと、

上記記録フィールドエントリーが上記別個のシステムへ送信されたときに上記キャッシュを消去するステップと、を更に有する方法。

【請求項 19】

請求項 14 に記載の方法において、上記アプリケーションは、上記サーバーとの全直接通信を制御し、上記アプリケーションは、上記ユーザ双方向記録フィールドと一緒に表示される記録フィールドを更に含み、上記ユーザ要求は、上記ユーザ双方向フィールドから上記更なる記録フィールド中に選び出す要求である方法。